

(平成29年6月作成)

事務事業評価シート

(H.29)No.	1158	(H.28)No.	1158
-----------	------	-----------	------

事務事業名	中学生地域ふれあい事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	中森早苗	

会計区分	事業コード	481501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	中学生地域ふれあい事業	
項 中学校費	(小事業名)	
目 教育振興費	中学生地域ふれあい事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施 策	1	学校教育
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学生を対象にして、職場体験活動を地域ぐるみで実施し、生徒の望ましい職業観、生徒の個性の伸長を図ります。
事業内容
生徒自身が、望ましい職業観を身につけ、自分の生き方を考えるために、職場体験学習を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	6月～10月の間に、市内全5中学校で、3日ずつ職場体験学習を実施。	「中学校教育振興費」へ統合	—	—	—

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		832千円					
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	832	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.05人					
臨時職員等		0.01人					
②概算人件費	0千円	392千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	1,224千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
・地域や企業・関係機関の協力により、生徒自身が望ましい職業観を身につけ、自分の生き方を考えることができました。
・事業所までの交通手段の確保や交通費の負担などが課題となっています。子どもたちが「学ぶこと」と「働くこと」を関連づけながら、望ましい職業観、勤労観及び職業に関する知識や技能を身につけるために有効であり、「自ら学び、考える力を育てる教育」に貢献しています。協力事業所の拡大には地域づくり組織等からの紹介は有効な手法のひとつであり、今後協力を呼びかけたいと考えています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画 第二次名張市子ども教育ビジョン ぱりっ子すくすく計画(第3次)